

こんぺいとう通信



教室のみなさん、こんにちは (ノ^ノ)

今年はまだ7月だというのに、ずいぶんたくさんの台風に見舞われましたね。毎日悪い天気が続き、久々に梅雨らしい梅雨でした。そして梅雨が明けた途端、夏の暑い日差しの洗礼です。そんな強い日差しに対抗しようと手に入れたのがこれ。



以前から好きなトム・クルーズのサングラス姿を「カッコイイ」って思っていたのですが、私は普段から眼鏡をかけているために、サングラスは諦めていました。ところが眼鏡の上からかけられるオーバーサングラスなるものを見つけ、思わずアマゾンでポチッと購入しちゃったわけです。

届くや否や、早速かけてみたわけですが、鏡の中にはトムではなく、人相の悪いおじさんが写っていましたとさ。なんてこったい! (ノ;

さて前号では、データのバックアップについて書きました。不測の事態に備えて、後からでは決して取り戻すことのできないオリジナルのデータを最優先でバックアップしましょうということでしたね。

それとは別に、もう一つバックアップを取っておいた方がよいものがあります。それが「システムイメージ」というものです。

パソコンが不調になった場合、修復するために「システムの復元」など、いくつかの手立てがあります。それでも復旧できない場合には、最後の手段としてパソコンを工場出荷状態まで戻すことができます。そのことを「リカバリ」とか「初期化」といいます。初期化することによって、パソコンは購入直後の状態に戻るのです。それまでの不調が嘘のように動きがよくなるでしょう。人間でいえば、生まれたばかりの状態に戻るわけですから。

でもよいことばかりではありませんよ。パソコンをリカバリしてしまうと、購入後に設定した内容はすべて消えてしまいますので、もう一度設定しなおさなければなりません。無線LANやプリンターの設定などは一からやり直しです。壁紙やアイコンの配置などもそうです。

購入後に自分でインストールしたソフトウェアもすべて消えてしまいますので、お店で購入したソフトであればCDやDVDからインストールし直します。WEB(インターネット)からダウンロードしたものであれば、もう一度ダウンロード・インストールの作業が必要になります。もちろんソフトごとの細かい設定内容もやり直しになります。これらのことは、自分好みにパソコンを使いこなしている人であればあるほど影響の大きいところですよ。

そこで「システムイメージ」のバックアップの登場です。システムイメージというのは、その時点でのパソコン(ウィンドウズ)の状態を丸ごとデータ化したもののことです。それをバックアップしておくことで、パソコンを初期化した後、システムイメージをバックアップした時点までパソコンの状態に戻すことができるのです。

ここでも人間に例えてみましょう。20代の脂の乗り切った時期、体には切れがあり、仕事も覚えて絶好調な時期です。その時期の自分の状態を冷凍保存しておくのです。そして将来、体の調子が悪くなった時にいったん初期化して赤ちゃんの状態に戻し、さらにシステムイメージを使って絶好調の時期に戻してやるわけです。私の場合、パソコンを購入後に自分が使いやすくなるような設定をすべて行い、ほぼ完ぺき! となったらその時点でシステムイメージのバックアップを取るようになっていますよ。具体的な方法については、教室でお訊ねくださいね。